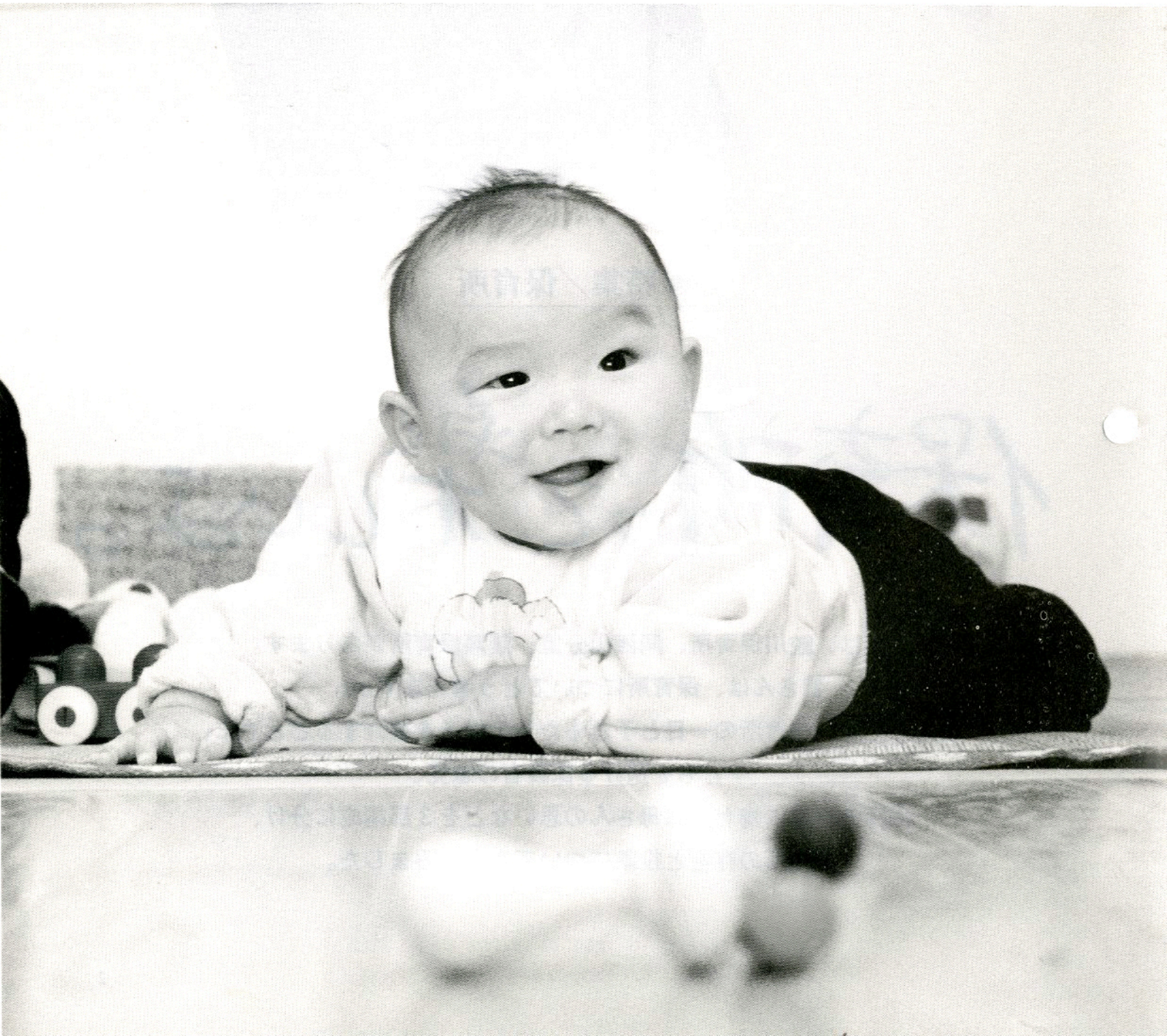
平成11年6月 広報 Vol. 545

さめうみ

6

1999 June





◉特集／保育所

保育所って、楽しいよ。

村には、鮫川保育所、同西山分室、渡瀬保育所があります。
皆さんは、保育所についてどう考えますか。
今月号では、保育所の一日と子どもたちの様子を紹介するとともに、
子どもを預ける保護者の意見、
保育の現場に携わる保母さんの思いなどを３部構成に分け、
保育所の存在と役割について考えてみました。

▼第1部・保育所の一日

集団だからこそ育つものがある——。

保育所の子どもたちは、人とのかかわり合いの中でどのようなことを学び、何を身につけているのでしょうか。第一部では、鮫川保育所を取材し、保育所の一日を紹介するとともに、集団生活を通しての子どもたちの変化、成長の様子にスポットを当ててみました。



「木登りだったら負けないよ」

鮫

川保育所には現在、二歳児十一人、三歳児二十二人、四歳児二十九人、合計六十二人（男子三十七人、女子二十五人）が通所しています。

保育所は午前七時に開所。自宅送迎もありますが、七七%の家庭が幼児用送迎バスを利用しています。次々と子どもたちが登所し、しだいに元気な声が周囲の山々にこだまします。

登所順に子どもたちは視診を受け、所持品を始末し、身支度を整えたあと、友達と砂場でままごと遊びをしたり、ブランコやすべり台で遊んだりと、それぞれに好きなことを見つけ自由に遊びます。「自ら遊ぶ」ということで、自主性を持って意欲的にやろうとする態度が養われます。



集中力を必要とするリズム運動

午前十時、課業では、みんなで一つの課題に向かって遊びます。取材の日は「リズム運動」でした。リズム運動とは、リズムに合わせながら指先やつま先を意識的に動かす運動で、集中力が必要となる遊びです。小さな子は大きな子の真似をしながら覚えていきます。

午前十一時十分、食事の時間です。二歳児は完全給食で、三歳以上はご飯を持参し、おかずのみの給食となります。食事終了後は歯みがき、絵本や紙芝



友達の手を引くやさしい子どもたち

子どもたちの元気な声がこだまする。



子どもたちはブランコが大好き



けんかだってするさ。でも、すぐになかよしになるよ。



午睡の時間。今日はどんな夢をみているのでしょう

居の読み聞かせを楽しみます。そして、午後零時三十分から二時まで午睡の時間です。子どもたちは、あどけない表情を浮かべながら、ゆっくりと眠りにつきます。

一時間半後、子どもたちは目覚め、それぞれに身支度を整えおやつを食べたあと、帰る時間まで自由に遊びます。鮫川保育所では、保護者の希望に合わせ午後六時まで延長保育を行っています。

子どもたちが帰ったあとは、日中のにぎやかさとは打って変わってシーンと静まりかえり、保育所の一日が終了します。

＊　＊

天気のいい日は散歩に出かけます。前山への散歩に同行してみました。散歩先では、木登りをしたり、野山の草花を使って遊んだりと、自ら遊びを見つけながら創意と工夫を覚えていくようです。また、散歩では子どもたちのさまざまな様子を見ることができます。足元が滑り、なかなか土手を登れない友達に「頑張れ」と励ましの言葉をかけたり、手を引いてあげたりと、最後まで面倒をみようとする姿がありました。「散歩は身体ばかりでなく、心も育ててくれるんです…」と保母さん。

＊　＊

子どもたちは保育所で、人とのかかわりが持てる反面、お互いの気持ちが通じないときには、けんかだってします。キック、パンチ、最後には涙、涙、涙…。しかし、こうしたトラブルは、子ども同士がかかわり合いを持っているという証拠。仲間と接する中で人の痛みが分かり、思いやりや人をいたわる心が育っています。

＊　＊

集団生活の中で、競い合う心も生まれてきます。例えば、誰かが「鉄棒

「ぼくだって…」「わたしだって…」

鮫川保育所の日課

【午前】	
7：00	開所
8：30	・好きな遊び（室内・戸外で自由遊び） ・課業（保育者や友達と一緒に、課題に向かってする遊び）
9：30	2歳児おやつ
11：00	みんなで片付け
11：30	食事、後片付け、歯みがき、絵本タイム（読み聞かせ）
【午後】	
0：30	午睡
2：00	目覚め、身支度、おやつ
3：00	順次降所（帰る時間まで好きな遊び、送迎バス利用、家族送迎）
6：00	降所

年間の主な行事

4月…入所式／**5月**…親子遠足、こどもの日の集い、よもぎ団子作り、健康診断、いちご狩り／**6月**…交通教室、祖父母参観／**7月**…プール開き、夏祭り花火大会／**8月**…プール納め／**9月**…お月見団子作り／**10月**…親子運動会、いも掘り、焼いもパーティー、健康診断、りんご狩り／**11月**…保育参観デー、人形劇をみる会、七五三お宮参り／**12月**…お遊戯会、クリスマス会／**1月**…小正月だんごさし、お正月ゲーム大会／**2月**…節分豆まき、一日入所／**3月**…ひなまつり、お別れ会、修了式／**毎月の行事**…発育測定、誕生会、避難訓練、交流保育



絵本の読み聞かせに熱中する子どもたち



散歩先ではこんな姿も…



ふとんの後片付けは自分で

保育についてのアンケート

協調性が備わった

各保育所では、保護者の意見をもとに、保育サービスの充実や地域に密着した保育所を目指すため、「保育についてのアンケート」を毎年実施しています。今年も、2月から3月にかけて実施したところ、数多くの貴重な意見が寄せられました。アンケートの内容は、各種行事、保育時間、保育所だよりなどについてです。また、「保育所に入所させてよい傾向だと思うこと」、「保育所全体について気づいたこと」といった設問もあり、保護者の方々の日ごろの思いが寄せられています。その一部を紹介します。

【問】 保育所に入所させてよい傾向だと思うこと、子育てで困っていること、悩んでいること

・保育所に行くようになって、生活の習慣がきちんとできるようになったり、小さいながらも協調性が備わったように思う。
・性格が明るくなり、歌を歌ったり、友達と遊ぶことを楽しみにしている。
・衣服の着脱、食事、靴を履くときなど、ついつい家では手を出してしまいますが、一呼吸おいて子どもを見ていると、きちんとできるようになっている。
・少人数のつき合いではなく、集団の中で自分を表現すること、ケンカしたり、譲り合ったり、がまんをしたりなどの経験を肌で感じとっていてくれると感じる。
・入所前は一人遊びが多かったが、入所してからは弟と遊んだり、お話も上手になった。
・同じ年齢の子と遊んだり、ケンカをしたり、集落から離れている我が家にはできないことができてよかった。
・散歩に行って知らない道を歩いたり、発見ができたり楽しそう。
・一人遊びではなく「友達と一緒に…」という仲間意識があるようだ。
・パジャマをたたんだり、自分のことは自分でできるようになった。
・人見知りが激しかったが、良くなってきた。
・創造力と想像力、どちらも育ったと思う。
・保育所で覚えた遊びや歌などを弟に教えたりできるようになった反面、悪い言葉も使うようになった。
・言葉使いが悪いなあと思うときがある。
・家では、お兄ちゃんとのけんかが絶えないので、お友達とのことが心配。

【問】 保育所全体について気づいたこと

・早バスの時間が8時前なので、せめて8時ごろにしてもらいたい。
・保育所だよりで全体の様子はわかるのですが、もう少し個人の様子を知ることができたらいいと思う。
・台風、大雪でバスが運行しないと、自宅送迎になると休ませるしかないので、時間を遅らせてバスで送迎してほしい。
・保育参観などで、先生方の余裕のある子どもたちの扱い方はとても勉強になる。



「給食って、とってもおいしいよ」



子どもたちのほとんどが送迎バスで登所



食事のあとはきちんと歯みがき

で逆上がりができた」と言えば「ぼくだって…」、誰かが「ピーマンを食べることができた」と言えば「わたしだって…」。集団だからこそ、このような気持ちが生まれ、同年齢の仲間と切磋琢磨しながら成長していきます。「ぼくだって…」「わたしだって…」「自分にだってできるんだ」。一つのことをクリアしたときの子どもたちの表情は自信に満ちあふれ、次のステップへの「やる気」が生まれます。

「子どもは仲間を欲しがっているんです。仲間と一緒に遊び刺激を受けながら成長していくものなんです」。青砥所長はそう話します。

ご存じですか。保育所開放日

近所に子どもがいなくて友達とのかかわりが持てない。同年齢の子どもの発達の様子を知りたい。広い遊び場で遊ばせてあげたい。育児のことで相談したい……などと思っている人はいませんか。

保育所では、友達遊びを通してお子さんが成長できるように、また、子育てについて話し合ったり、もっと保育所を知っていただけるよう「保育所開放日」を設けています。保護者同伴で気軽に参加してみませんか。

詳しい内容については、鮫川保育所(☎49-2056)、渡瀬保育所(☎48-2050)にお問い合わせください。

▼第2部・保護者に聞く

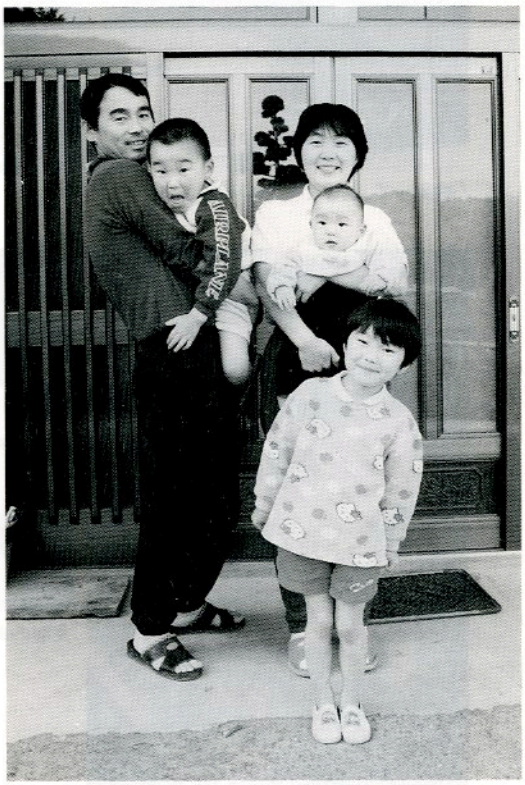
安心して子どもを預けたいから…。

共働きが増え、子どもを保育所に預ける家庭が多くなっています。それに伴い、保護者の皆さんのニーズも多様化しているのではないでしょうか。第二部では、保育所を有効に利用している保護者二組に話を伺いました。

◉特集／保育所

安心して働ける環境に

青戸正彦さん（37）・美枝子さん（34）夫妻　大字富田字前沼在住



【青戸家データ】　正彦さん夫妻と両親、長女・可奈子ちゃん（幼稚園）、長男・聡一郎くん（保育所）、二男・悠之介くん（保育所）の七人家族。

青戸正彦さん・美枝子さん夫妻は共働きで、正彦さんの両親も、日中は農業などに従事しています。

昨年八月、二男の悠之介くんが誕生しました。今年四月から、渡瀬保育所で乳児保育が始まると聞き、早速入所の申し込みをしました。「おばあちゃんも農業をしながら孫の面倒をみるのは容易ではない。少しでも負担が軽減されると思ったから…」と正彦さん。

現在は幼稚園児の長女・可奈子ちゃんは二歳のときから、また、三歳の長男・聡一郎くんは一歳から鮫川保育所に通っています。地域に同年代の子どもがいないため、保育所に入所させたことにより、集団生活の中で人とのかかわりができるようになったといいます。

「ほとんどの家庭が共働きなので、これからますます乳児保育の利用者は増えてくると思う。乳児の定員も、今後増やさなければならないのでは…」と正彦さん。また、今年四月から二人目以降の保育料が無料となった分、食費や医療費などに回すことができ、家計的にも大いに助かっているとか。

「安心して子どもを預けることができる、働ける環境づくりが今後ますます重要になってくるのでは…」。そう話す正彦さんの言葉にうなずく美枝子さんでした。

保育所は充実した子育てを支援します。

NEWS 1

県内初、２人目以降の保育料を無料化に

村では、充実した子育てを支援するため、保育料の抜本的な見直しを図り、今年４月から、同時に２人以上の子どもを保育所に預ける場合、２人目以降を無料化しました。

２人目以降の無料化は県内初。これまでも、２人目の子どもの保育料は１人目の半額に、３人目以降は１人目の10分の１に軽減してきましたが、今回の無料化により、さらに利用しやすくなり、保護者の経済的負担も軽減されることになります。

NEWS 2

渡瀬保育所で乳児保育を始めました

渡瀬保育所では今年４月から、乳児保育（おおむね６カ月から）を始めました。女性の社会進出により、共働き家庭が増えている中、村では、子育て支援と働きやすい環境整備のため導入したものです。

乳児保育は、保育士１人に対し乳児３人まで。現在は、担当保育士が１人のため、乳児定員は３人となっています。



重要になる保育所の役割

矢吹好明さん(30)・まち子さん(32)夫妻 大字赤坂西野字前田在住



【矢吹家データ】　好明さん夫妻と両親、長男・祐太くん(小２)、長女・静菜ちゃん(保育所)、二女・京香ちゃん(保育所)、二男・猛くんの８人家族。

矢吹好明さん・まち子さん夫妻の長女・静菜ちゃん(五歳)と二女・京香ちゃん(三歳)は現在、鮫川保育所に通っています。小学二年生の長男・祐太くんも保育所に通いました。また、昨年九月に誕生した二男・猛くんも入所させる予定だそうです。

好明さん夫妻は共働き。好明さんの父親は会社に勤務し、母親も日中は農業で忙しく、仕事の合間に面倒をみることはなかなか容易ではありません。

「保育所に通うようになってから、自分の身の回りのことができるようになった。家庭とは違って、いろいろと覚えることが多い」と、我が子の成長ぶりに目を細めながら話す好明さん。

二人目以降の保育料が無料化にならなかったら、二女の京香ちゃんは来年入所させる予定だったそうです。

「子育てには何かとお金がかかる。そんなときに保育料の二人目以降の無料化は本当に助かっている」と、好明さんとまち子さんは顔を見合わせながら話します。また、「親は働かなければならないし、子育ての一番大事な時期に、安心して預けたいですから。これから、保育所の役割はますます重要になるのでは…」。

そして最後に、保育所に対してひとこと、「現在の建物って古いですよね。そろそろ新しくしてもよいのでは…」。

▼第3部・保育の現場から

子どもの成長を、家庭と一緒に喜び合える。

◉ 特集／保育所

第一部では子どもたちの様子を中心に、また、第二部では保護者の意見などを中心に保育所について考えてみました。それでは、実際に保育の現場で日々奮闘している保母さんたちは、どのような考えのもとに子どもたちと接しているのでしょうか。第三部では、鮫川保育所を訪ね、保母の経験二十二年の鈴木令子先生に話を伺いました。保育の現場から、何が見えてくるのでしょうか。



鮫川保育所**鈴木令子**主任専門保育士

年齢に合った発達の手助け

――日々成長のめざましいお子さんたちをお預かりし、保護者に代わって保育しているわけですが、その中で大切にしたいと思っていること、心構えのようなものをお聞かせください。

まず一番は子どもたちが「保育所っておもしろい」と喜んで登所できるようにしたいですね。「先生がいる」「お友達がいる」「こんなことをして遊ぶんだ」と期待し、楽しみに来れるような保育をしたいと思っています。

そして、安全や健康に気を付け、基本的生活習慣など、年齢に合った発達の手助けをしたり、どんな小さな成長の姿も見逃さず、それに共感し、成長を喜びたいと思っています。また、家庭とは違って集団の中で生活することにより、約束を守ることや良い悪いの判断ができるよう手助けしていきたいと思います。

――子どもたちと接していてうれしいこと、保護者からの一言でうれしいことなど、仕事の喜びをお聞かせください。

保育所で毎日繰り返してきたことで、今までできなかったこと、やろうとしなかったことが、おうちでもでき、家族みんなで喜んだと連絡があり、子どもの成長を家庭と一緒に喜び合えることがうれしいですね。子どもの発見、驚きに共感できること、つまり、いつまでも子どもと同じ感性を持ち続けられるという喜びもあります。

遊びを通して学ぶ

――人を育てるという奥の深い仕事なので、何かと苦労もあると思いますが、差し支えない程

鮫川保育所　☎49－2056

■**所在地**…大字赤坂中野字新宿129
■**定員**…90人
■**開所時間**…午前７時～午後６時（土曜日も同じ）
■**保育事業の取り組み**
- **開所時間の延長**…早朝。夕方の保護者のニーズに対応する保育時間
- **障害児保育**…保育所に通所できる障害がある児童の保育
- **低年齢児保育**…１歳児からの保育
- **異年齢児交流**…保育所に入所していない児童や他保育施設との交流
- **年度途中入所**…母親が勤務するなどの理由により、家庭での保育ができなくなったときは、いつでも入所申し込みができます。
- **給食**…保育所独自の給食。３歳未満は完全給食。３歳以上は副食とおやつ。食アレルギーの児童に対しての除去食実施

渡瀬保育所　☎48－2050

■**所在所**…大字渡瀬字中野町113
■**定員**…45人
■**開所時間**…午前７時45分～午後５時30分（土曜日も同じ）
■**保育事業の取り組み**
- **障害児保育、低年齢児保育、異年齢児交流、年度途中入所、給食**…鮫川保育所と同じ
- **乳児保育**…０歳（おおむね６カ月）から保育します（詳しくは直接保育所へ）。

＊　＊　＊　＊　＊

入所資格

１．次のいずれかの事情により、幼児（乳児）を家庭内で保育できない場合です。ただし、①から⑤までは、母親以外の方（同居の扶養家族など）が保育できるときには入所できません。
①母親が、日中に家庭外で仕事をしている場合
②母親が、日中に家庭内で家事以外の仕事をしている場合
③母親がいない場合
④母親が、出産や病人、障害者などの場合
⑤母親が、病人や障害者の看護などに従事している場合
⑥家庭が災害に遭った場合
２．保護者の住所が村内にあること。

保育料

平成11年度の保育料は表のとおりで、保護者の所得税額に応じて算定されます。

入所申し込み

住民課福祉係と各保育所にある入所申込書に所定の事項を記入し、入所を希望する月の前月20日までに、住民課福祉係に申し込んでください。

入所決定

毎月20日に入所の決定をしますが、保育所の定員を超える場合は、入所できないことがあります。

広域入所

勤務先などの事情がある場合、他市町村の保育所にも入所できます。その場合、手続きは鮫川村で行い、保育料も村が定めた金額になります。

平成11年度の保育料

世帯の区分		保育料（月額） 3歳未満児	3歳以上児
生活保護を受けている世帯		0円	0円
前年度分の村民税	非課税の世帯	2,100	1,500
	均等割の額のみの世帯（所得割のない世帯）	7,100	4,800
	所得割がある世帯	8,600	6,000
前年分の所得税課税世帯の所得税	20,000円未満の世帯	12,600	10,400
	20,000円以上 40,000円未満の世帯	14,600	12,400
	40,000円以上 80,000円未満の世帯	20,600	18,400
	80,000円以上 200,000円未満の世帯	28,600	26,400
	200,000円以上の世帯	36,600	26,400

※鮫川保育所西山分室については、別に定めてあります。

◎**問い合わせ**／住民課福祉係（内線233）

入所申し込みは年度途中でも受け付けます

一緒に遊ぼう。保育所で

保育所入所ガイド

度に具体的にお聞かせください。

子どもは遊びが仕事です。一生懸命遊ぶ中で、友達関係や約束・ルール・ことば・遊び方など、手・足・脳などの五感を通して多くのことを学んでいきます。そして、体ができ、集中力を増してくるものと信じ保育していますが、そういう思いや保育内容を理解していただけないときがあります。また、保育所では何でも食べようとし、自分でやろうとしていても、おうちでは食べなくてよかったり、おうちの人が何でもかんでもやってあげてしまうことで、保育の積み重ねができず、前に進まないことも苦労の一つでしょうか。

必要なのは、たっぷりの愛情

―明るく、楽しく、この仕事に取り組んでいるようですが、よりよい子どもたちの成長を願う中で、保護者の方へ日ごろの思いや願いを話してください。

私たちを信頼し、預けてくださりありがとうございます。今、就労の場が狭められたり、社会情勢が大変な時期ですが、乳幼児期は性格形成の上で大事なときですので、私たちもいろいろと勉強し、情報を提供していきたいと思いますのでよろしくお願いします。

子どもには、たっぷりの愛情が必要です。知識や経験だけでは育ちません。愛情は甘やかすだけではない、物を与えればいいのではない、時には強く叱り、言い聞かせて、あきらめさせることも愛情です。また、おじいちゃんやおばあちゃんの知恵に学ぶことも大切だと思います。

ご家庭からも、いろいろな思いを伝えてください。私たちも一緒になって学び、共に育てていきたいと思っています。

子どもたちに健康な歯を

六月四日からの一週間は「歯の衛生週間」です。この期間中は、全国的に歯の健康を守る運動が展開され、村内の小・中学校でも歯科保健指導が行われています。村では、平成七年度から各関係機関が一体となって、特に子どもの歯科保健事業に力を入れています。今月号では、歯科保健に対する村の取り組みの状況と、子どもを取り巻く歯科環境の変化などについてお知らせします。



すごーい。むし歯のない子が増えています。

平成十年度、村内の小・中学校の永久歯治療率は、東白川郡内でトップのよい成績をあげています。

小学校では、鮫川村が一位で九五・三%、二位が矢祭町で八四・六%、三位が棚倉町で七六・三%、四位が塙町で七二・六%となっています（グラフ1）。

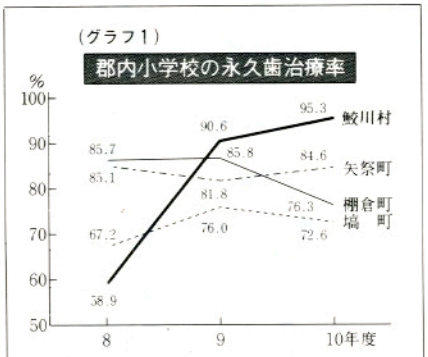
中学校でも、鮫川中が一位で九〇・一%を達成、二位の矢祭中が八四・三%、三位の棚倉中が七三・一%、四位の塙中が六八・八%となっています（グラフ2）。

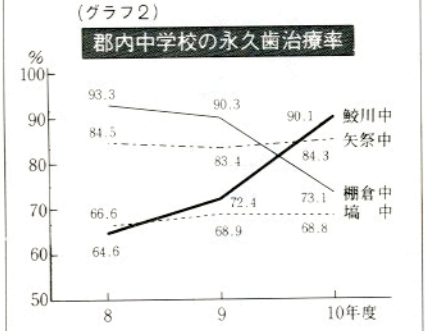
また、一人平均のむし歯の本数も小学生が一・五本、中学生が四本で年々減少の傾向にあり、鮫川村の小・中学生は、ほとんどむし歯がありません。

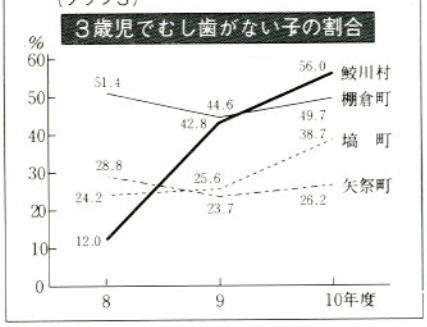
幼児のむし歯の状況も年々改善され、むし歯になる子どもが一歳六カ月児では十人に一人、三歳児では二人に一人の割合になり減少しています。また、一人平均のむし歯の本数も、一歳六カ月児では〇・三本、三歳児では二・九本と少なくなっています。

東白川郡内四町村の中では、三歳児については急激に改善され、むし歯が一本もない子どもの割合が五六・〇%と一番よい成績で、県南保健所管内十二市町村平均の五〇・三%よりもよくなっています（グラフ3）。

村の子どもたちの歯の状況は、平成八年度以降著しく改善され、とてもよい傾向にあります。

（グラフ1）


（グラフ2）


（グラフ3）


●むし歯発生のメカニズム

歯では、歯垢中のむし歯原因菌が糖類を分解してつくった酸によって、歯をつくっているカルシウムなどのミネラル成分が溶け出る現象（脱灰）と、歯から溶け出したミネラルを再沈着させる修復現象（再石灰化）の繰り返しが絶えず生じている。この脱灰と再石灰化のバランスが崩れ、脱灰が優勢になったときにむし歯が発生する。むし歯予防は、脱灰を抑え、再石灰化を促進することにある。この再石灰化に必要なのは、「①だ液の働きを活発にすること」「②適切な歯みがきで歯垢を除去すること」「③糖分の制限」「④適量のフッ素を応用すること」などがあげられる。

むし歯0（ゼロ）を目標に、村ぐるみで取り組んでいます。

前ページで紹介したように、むし歯のない子ども、治療済みの子どもが増えています。「子どもたちに健康な歯を」という願いから、村内の各関係機関が一丸となって取り組んできた成果ではないでしょうか。歯科保健へのそれぞれの取り組みを紹介します。

鮫川村子どもの健康を守る会

平成六年度に、乳幼児期から一貫した保健指導を図るために「鮫川村子どもの健康を守る会」が発足。小・中学校の養護教諭、保母、幼稚園教諭、栄養士、保健婦などにより構成し、情報交換をしながら歯科保健の取り組みを展開しています。

「一生、自分の歯でおいしく物が食べられる」という目標に向かって、歯の健康づくりの三本柱、「①歯科衛生」「②栄養」「③歯質強化」について、小・中学校、幼稚園、保育所などで個人、家族を対象にそれぞれの立場で取り組んでいます。

昨年度までは「①むし歯をつくらない」「②むし歯になったら治療ができる活動」を展開。②については、治療率九〇％以上となり、ほぼ目標を達成しています。今年度は、特に①の予防活動に力を入れています。

学習会を重ね、同じ目標に向かい役割分担をしながら活動することに効果が出てきています。

村の乳幼児健康診査など

自分らしさの基礎は、とても早い時期に形成されます。三歳ぐらいまでには基本的な生活習慣が身につきますので、この時期はとても重要です。乳幼児期の健診では、四カ月児から三歳児まで専門職がかかわります。



3歳児健診で

また、関係機関との連携を図りながら個別の対応をしています。

保育所・幼稚園

生活全般にかかわり、特に食事、歯科保健の部分では一歳児から歯みがきを実施し、また、おたより、歯みがきがんばりカードなどにより家庭との連携を図りながら取り組んでいます。

小・中学校

学校間で連携し、養護教諭を中心に取り組んでいます。歯の衛生週間には、歯科保健指導として歯科講話を毎年開催。そのほか、むし歯の治療率向上のため「歯科医院マップ」を配布、治療済みの児童・生徒への表彰状（学校長・村長の連名）交付、歯科のおたより発行、大人と子どもの歯みがきカレンダー発行など、統一した取り組みを行い効果をあげています。

学校給食センター

栄養の面から取り組んでいます。今年度は、歯の衛生週間に栄養講話を開催。また、毎月八日を「歯の日」として、「かみかみ献立」を計画し、歯によいメニューを提供しています。さらに「給食だより」により広報活動を展開しています。

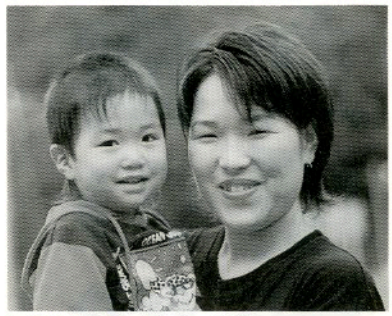
また、次の内容をポイントに給食を提供しています。

▼材料はできる範囲で国産・有機栽培▼噛（か）みごたえのあるものは調理方法を工夫▼カルシウム、ビタミンは一日の所要量の五〇％▼エネルギー、鉄分、タンパク質、脂肪は一日の所要量の三〇％▼甘み、味の工夫をしながら食べてほしい献立を提供。

頑張っているお母さんを取材

歯に対する意識は子どもへの愛情

大字西山字岩野草在住
松崎悦子さん(27)


三男の比呂人くんと一緒に

松崎さんの家庭は、四世代九人の大家族。六歳の長男・友騎くん、四歳の二男・拳太くん、二歳の三男・比呂人くんの三人の子どもがいます。

長男の友騎くんは、三歳児健診のときに、むし歯が十本もありました。「だらだら食い」が多く、また、歯みがきも嫌がり、無理にはみがかなかったそうです。家族からは「どうせ生え変わるのだから無理にみがかせなくても…」と言われましたが、母親としてはショックだったそうです。

「治療のため歯医者さんに行くと、痛がって泣いてしまうので、とてもかわいそうでした。これではいけない。むし歯にさせないように母親として何かができるのでは…」。それから、子どもの歯に対する意識が変わったといいます。

現在、友騎くんの歯はすべて治療済み。二男・拳太くん、三男・比呂人くんは、むし歯が一本もありません。おやつは時間を決めて与える。寝る前には食べさせない。仕上げみがきもしっかりと。以前に比べ意識的に行うようになりました。

ご主人の義安さんも、悦子さんが留守のときには仕上げみがきをしたり、子どもの歯に対する意識が高いようです。

「むし歯をつくらないように、家族みんながきちんとした意識を持って頑張っていきたい」と悦子さん。その言葉からは、子どもに対する愛情の深さを感じることができました。

むし歯のない子


生田目瑞紀ちゃん
西山字菅田


生方小百合ちゃん
赤坂中野字道少田


藤田　朔人くん
渡瀬字越虫


小嶋　明恵ちゃん
富田字鍬木田


青戸聡一郎くん
富田字前沼


吉保　香織ちゃん
富田字前沼


進士　陽平くん
赤坂東野字戸草


関根　美和ちゃん
西山字赤柴


長井　美紅ちゃん
渡瀬字青生野


長久保恵理ちゃん
渡瀬字青生野


生田目千秋ちゃん
赤坂中野字東前田


笹島　望ちゃん
渡瀬字青生野


湯座　摩美ちゃん
赤坂中野字巡ケ作

4月27日(火)の3歳児健診で、むし歯がなかったお子さんは、19人中13人で68.4%となり、7割近くが1本もむし歯がないという、とてもよい結果でした。これも、歯に対する意識の向上の表れだと思います。むし歯がなかったお子さんを紹介します。

歯科保健への取り組みを通して

鮫川村は、むし歯のある子どもが多い村として、以前から各学校、施設、行政などで、むし歯予防の取り組みに力を入れてきましたが、なかなか目に見える効果が得られませんでした。平成七年度からは、「鮫川村子どもの健康を守る会」の主な活動として、歯科保健に村全体で取り組むようになり、行政も施設も学校も、同じ視点でかかわることができ、村全体としての意識向上につながっています。

むし歯をなくすためには、栄養、歯科衛生、歯質強化などの大きな柱に加えて、個人を取り巻く生活全般に深くかかわってきます。そのため、子どもだけ、母親だけの努力だけではなかなか難しく、家族、学校、施設、地域などが同じ目標に向かい、一丸となって取り組んでこそ効果が表れるということを、この数年間の活動とデータにより再認識することができました。

鮫川村に住む人々が健康な歯を持ち、いつまでも自分の歯でおいしく食事ができるように願っています。

（村保健婦　鈴木芳子）

Interview

小松正三 先生
さめがわ歯科医院



こまつ・まさみ●昭和40年生まれ。大字渡瀬字大戸中出身。平成2年3月、東日本大学歯学部卒。平成6年3月同大学院歯学研究科修了、博士号修得。今年2月まで、北海道留辺蘂（るべしべ）町の「るべしべ歯科医院」に勤務。4月に「さめがわ歯科医院」を開業。妻と子ども2人の4人家族。

歯の健康は食環境の改善から

歯科保健に対する村ぐるみの取り組みは、確実にその成果が表れてきています。今後さらに充実した事業を展開するため、さめがわ歯科医院の小松正三先生に歯科医師の立場からみた村の取り組みの状況や、むし歯の予防などについてアドバイスをいただきました。

―鮫川村の歯科保健事業の取り組みについてどのように思われますか。

鮫川村では、予防事業の一環として小・中学校での栄養を含めた歯科教室を実施し、また、来年度から歯質強化のために※フッ素塗布・洗口の導入に向けて進んでいるとのことで、行政側の姿勢を強く感じているところです。きっと子どもたちに、よりよい環境を整えることができる予感がしますね。私も歯科医師としていろいろ協力していきたいと考えています。

また、鮫川村には養護教諭・保母・栄養士・保健婦などで構成する「子どもの健康を守る会」という組織があるということに驚きました。この構成は、村の乳幼児から中学生までの年齢層をカバーしていますね。これは、かなり画期的なことで、多分野にわたる人々が共通の認識のもとに行動できるならば、総合的で系統立ったむし歯の少ない環境をつくり上げることができるのではないでしょうか。

例えば、歯科医だけでむし歯をつくらないようにと啓蒙しても何も変わらないでしょう。しかし、歯科医や保健婦が現状を把握し治療や予防を講じ、保母が幼児をフォローし、栄養士が食事の面から提案し、養護教諭が小・中学生をフォローすることが可能であれば、とても素晴らしいことです。また、専門職ばかりでなく、一般有志もこの会のメンバーに入ることができれば、もっと意見や考えが幅広くなると思いますね。

―行政、学校、施設に対して意見や要望はありますか。

鮫川村は、学校給食が充実していますが、歯科的見地からすると、より高い要望も出てきます。むし歯をなくす、よく噛んで系統立ったむし歯の少ない環境をつくり上げることができるのではないでしょうか。

※フッ素塗布・洗口

フッ素は現在、世界の114カ国で、むし歯の予防に利用されている。最も早く行われたのが1945年、アメリカで水道水にフッ素を入れ効果をあげました。日本では、1966年に厚生省から「フッ化物歯面塗布実施要領」が出され、個人や地域で広がり、方法としては、綿球などで歯に塗布したり、フッ素洗口液で洗口する方法などがある。

で顎を発達させるというのは共通の認識です。そのためには、給食センターで月一回実施している「かみかみ献立」の内容の充実や回数の見直しなどが必要だと感じますね。次に砂糖の問題ですが、砂糖を入れると味がマイルドになって似通ってくるのは承知のとおりです。メリハリのない味になり、またむし歯をつくりやすくします。味覚を確立する大事な幼児期・学童期に必要なのは、よく噛んで食べられる、砂糖や人工の味を減らした食環境だと思います。

行政・学校機関・栄養士・保健婦・歯科医などが主体となって食のあり方を啓蒙できたら素晴らしいことですね。次世代を担う子ども優先の環境が欲しいものです。

―鮫川村の住民の口腔衛生はどうですか。

どの年代においても、特に衛生状態が悪いという印象はありませんね。平均的と言ってよいのではないでしょうか。

―健康な歯を取り戻すには何が必要でしょうか。

最も大事なことは、食における環境です。よい環境が整えばおのずと健康な歯を取り戻すことになります。そして二番目に予防的手法、例えば歯ブラシやフッ素ということになります。三番目に医療・治療になります。

―先生も一人の父親として、子育てしながら感じることがあると思いますが。

次の時代を担う子どもに、本当によい環境を与えることの難しさを感じていますね。歯科医療についても確立されていることは多くありません。現状は新しい技術や理論が進んでいく過程にあります。政治も社会システムも教育も医療も同じです。常に疑問を持ち、本質を理解しようと努める心を持たなければ何の進歩もないでしょう。今の「当たり前」が五十年後、百年後に肯定されるとは限りません。父として物事の本質を伝えることの難しさを感じています。

―今日は、お忙しいところありがとうございました。

人事

助役に鈴木英亮氏
収入役に鈴木三千男氏選任

村の助役、収入役の任期満了により、六月十日付で新しい助役に鈴木英亮氏（六五）、収入役に鈴木三千男氏（五五）が選任されました。

六月九日に開かれた村議会定例会の最終日、全会一致の同意を得て選任されたもので、これで、四期目を迎えた芳賀村政の新しい執行体制が確立されました。

任期は、平成十五年六月九日までの四年間で、今後の活躍が期待されます。



鈴木　英亮氏

県立塙高等学校卒。昭和29年1月から鮫川村役場に勤務し、住民課長、総務課長などを経て、収入役2期を歴任。自宅は大字赤坂中野字大塩66。



鈴木三千男氏

学校法人石川高等学校卒。昭和37年12月から鮫川村役場に勤務し、建設課長、総務課長を歴任。自宅は大字赤坂中野字新宿192。

退任のごあいさつ



緑川　清幸

私こと、このたび任期満了により6月9日付をもちまして、鮫川村助役を退任いたしました。

顧りみますと、昭和26年10月、村に奉職して以来、職員として36年、助役として3期12年、合わせて48年となり、この間、公私ともに格別のご指導とご厚情を賜り、おかげをもちまして何とか職責を全うできましたことを心から厚く感謝申し上げます。

これからは、長い間皆様からお寄せいただきました多くの教訓を生かし、残りの人生を歩みたいと存じますので、今後ともなお一層のご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、鮫川村のますますのご発展と村民皆様のご多幸をお祈り申し上げ、退任のごあいさつといたします。ありがとうございました。



第9回さわやか高原ロードレース大会

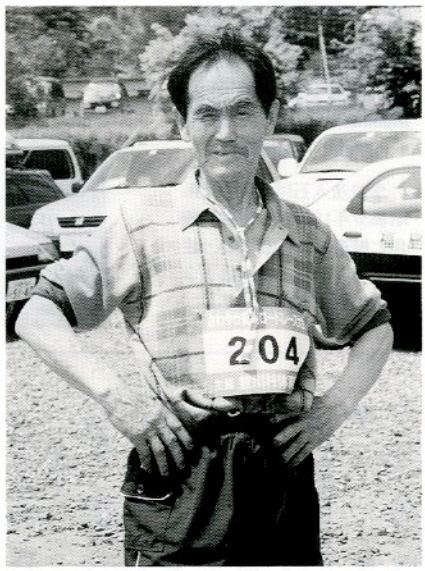
360人が鹿角平を力走

村体育協会主催の「第九回さわやか高原ロードレース大会」は、夏を思わせる暑い日となった六月六日、鹿角平観光牧場で開かれました。村内外から約三百六十人が出場、各部門ごとに一キロから五キロまでのコースで健脚を競いました。今年から設けられた健康ウォーキングの部にも大勢の参加者があり、牧場周辺を散策し心地よい汗を流していました。



スタートは緊張の一瞬。よーい、ドン





最年長者は塙町の生方一さん。なんと76歳


各部門ごとにトロフィーがズラリ


心地よい汗を流しながらウォーキング

各部門別順位（上位３位まで）

○内の数字が順位

■**第１部**（男子フリー、５km）＝①四家義平（郡山自衛隊）②服部真樹（安達ランニングクラブ）③渡邊敏広（㈱本郷）

■**第２部**（男子フリー、３km）＝①根本隼也（鮫川中）②田村貴啓（郡山自衛隊）③中川西学（塙工業高）

■**第３部**（男子18歳以上、２km）＝①安田幸男（クラブ四家）②石岡利素（郡山自衛隊）③塩田賢二（郡山自衛隊）

■**第４部**（男子小学５・６年生、２km）＝①鈴木信治（石井小）②高木純（那倉小）③鈴木貴史（石井小）

■**第５部**（男子小学３・４年生、１・５km）＝①増子雄輔（石井小）②小川祐吾（吉子川ランナーズ）③沢田広喜（吉子川小）

■**第６部**（男子小学１・２年生、１km）＝①小松将広（山白石小）②鈴木修宏（石井小）③木之内優平（渡瀬小）

■**第７部**（女子フリー、３km）＝①安齋なつみ（安達中）②三瓶千秋（鮫川中）③石津寿恵（鮫川村）

■**第８部**（女子18歳以上、１・５km）＝①小松京子（浅川町）②小林呈子（矢祭町）③秋山のり子（棚倉町）

■**第９部**（女子小学５・６年生、２km）＝①白石美紀子（五箇小）②遊佐静香（油井小）③青戸明美（鮫川小）

■**第10部**（女子小学３・４年生、１・５km）＝①斎藤訓枝（楢葉北小）②金沢陽奈（石井小）③小松由佳（山白石小）

■**第11部**（女子小学１・２年生、１km）＝①猪狩沙代子（塙小）②金澤美紀（石井小）③長田亜美（塙小）

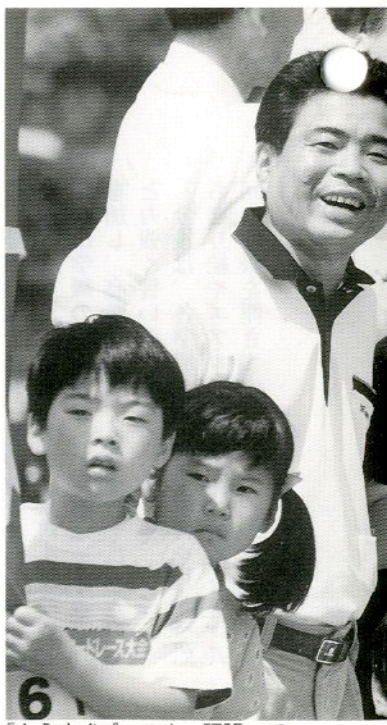
■**第12部**（親子、１km）＝①下重元弘・優貴（矢祭町）②小松勇一・雅美（浅川町）③石井一弥・貴大（鮫川村）



「優勝するのはボクだ」


高原の風を受けながら力走する参加者


ハウス先生の家族もアメリカから参加



「もうすぐゴールよ。頑張って」

むらのできごと

広報にあなたの写真が載りましたら、さしあげますのでご連絡ください。
（☎49－3111　内線214）



快晴の中で行われた青生野小学校運動会



声援を送る家族ら

初夏の空に歓声響く

5つの小学校で春季運動会

5月16日、鮫川、西山、富田、渡瀬の各小学校で春季大運動会が開かれました。

この日はあいにくの小雨模様でしたが、児童らは、玉入れや綱引きをはじめ、趣向を凝らした数々の競技を披露、家族らから大きな声援と拍手が送られていました。

また、快晴となった30日には青生野小学校で開かれ、初夏の空に歓声が響いていました。（写真は青生野小学校）

高齢者パワーを発揮

公民館事業「社会学級」が開級

公民館事業「社会学級」の開級式は五月十八日、山村開発センターで開かれました。今年度の学級には、六十歳以上の二百十二人が参加、開級式には約百三十人が出席しました。

式では、村民の歌を斉唱したあと、根本忠義教育長が「地域の活性化のためには皆さんの力が必要です」とあいさつ。来賓の芳賀村長、藤田村議会議長、遠藤教育委員長が祝辞を述べました。これに対し、学級生を代表して西山学級の阿久津光翁さんが「できる限り参加し、高齢者パワーを発揮していきたい」と力強く誓いの言葉を述べました。

今後は、各学級ごとに自主学習を行うほか、ちぎり絵やエアロビクス、村外研修など、八回の学級を開きます。



村民の歌を斉唱する学級生



初めての田植えに悪戦苦闘の参加者

泥にまみれて…

東京王子銀座商店街田植えツアー

5月23日、東京都北区王子銀座商店街の一行32人が来村し、「ほっとはうす・さめがわ」わきの水田で田植えを体験しました。

同商店街は、以前から鮫川村と交流があり、今回のツアーは、農作業を通し食糧の生産や農山村の役割などを学ぶために企画、参加者を募集したものです。

田植えは初めてという参加者がほとんどで、泥にまみれながら農村の生活を体験しました。また、田植え終了後は、ゲームを取り入れた自然散策を行い、動植物の営みなど、自然の大切さについて学んでいました。



ヤマメの稚魚を放流する子どもたち

「大きくなってね」と願いを込めて

幼稚園児がヤマメを放流

五月三十一日、鮫川水系の内ケ竜川、戸草川、富田川、真坂川などに、ヤマメの稚魚が放流されました。

村水産資源保護協会の協力により、鮫川漁業協同組合が毎年行っているもので、今年も体長約七センチほどの稚魚約二万匹を放流しました。このうち、役場近くの鮫川本流では、鮫川幼稚園の子どもたち五十人も参加。関係者からそれぞれの缶に稚魚数匹を入れてもらい、「大きくなってね」などと声をかけながら、ゆっくりと川に放していました。

村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす



藤田議長が県町村議会議長会長に就任

藤田好幸村議会議長は、東白川地方町村議長会会長、県南地方町村議長会連絡協議会長に選ばれ、このほど、福島県町村議会議長会会長に就任されました。任期は、平成13年5月31日までの2年間です。今後ますますの活躍が期待されます。



リハビリ教室開級

今年度のふれあいリハビリ教室は23人が参加し、開級式を5月11日に行いました。参加者相互の交流を深めながら、心身機能の増進と生活の自立を目指し、日常動作訓練やレクリエーション、他町との交流会などを行います。

みんなのページ

PAGES FOR EVERYBODY

村民の皆さんが作るページです。
村づくりに関する意見、質問、提案(アイディア)
感激した話、ほほえましい話など……
ハガキや封書、ファックスでお寄せください。
ただし、中傷や営利を目的としたものは
ご遠慮ください。
「テーマにひとこと」も下記のあて先へ。

●

〒963-8401　大字赤坂中野字新宿39-5
鮫川村役場「広報さめがわ」みんなのページ行
☎49－3111（内線214）　FAX 49－2651

心もお腹も大満足のロードレース大会

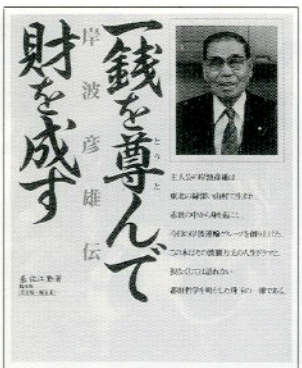
巡ケ作在住　石津寿恵さん

待ちに待った「さわやか高原ロードレース大会」。当日は、空も山も川も、見渡す限りよい天気。私は子育てが始まる七年前まで、あちこちの大会に出場していたころのことを思い出し、意気揚々と会場に到着。そこは、もうすでに多くのランナーの熱気でいっぱい。そして私はハタと現実に気づいたのです。「そうだ、私はこの七年間、しっかり脂肪を貯め込んでいたのだ。走りきれるだろうか」。一抹の不安は選手名簿を見て最高潮に達しました。私の申し込んだ部の出場者は、なんとほとんど中高生。後悔しながらスタート。

七年分グングン日焼けして、七年分ダクダク汗をかいて、応援の方に励まされながら、ゴールしてみたらお陰様で三位に入らせてもらっていました。大きなトロフィーとお腹いっぱいの焼肉と、そして知人の少ない私に何くれとなく話しかけてくださる思いやりあふれる鮫川の方々に囲まれて、素晴らしい一日を過ごさせていただくことができました。

この素敵な大会を、もっと多くの人に体験してもらいたいと思います。雑誌に大会のお知らせを載せ、全国各地のランナーに呼びかけたり、親の都合が悪くても子どもが参加できるよう大会バスを出したりするのはいかがでしょうか。内外からさらに多くの参加者を得、この大会がスポーツ振興とともに鮫川のいろいろな面を知ってもらう大きな機会になったらと思います。

最後に、大会の運営に尽力された方々に御礼申し上げます。今年は参加されなかった皆さん、来年は一緒に走りませんか。



中沢出身の岸波さん資料館に書籍を寄贈

大字赤坂東野字中沢出身で東京都墨田区在住の岸波彦雄さんはこのほど、喜寿の記念として岸波彦雄伝「一銭を尊んで財を成す」（基佐江里著・非売品・贈呈本）を刊行、村歴史民俗資料館図書室に10冊を寄贈されました。

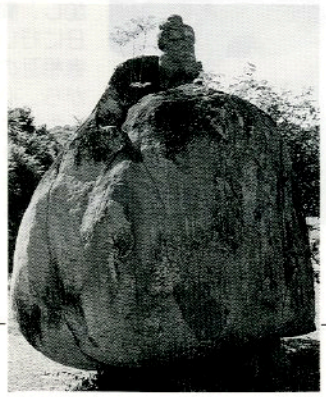
クイズ

ふるさと再発見

【問題】　左の写真の石は、高さ五メートル、幅六メートルの大石で、その上には大黒様がまつられています。この大石はどこの地区にあり、何と呼ばれている石でしょうか。

【ヒント】　鮫川村の昔話として語り継がれています。現在は、周辺を公園として整備。

※正解は、来月号でお知らせします。



【先月号の正解】
強滝地内の「こわだき橋」

み・ん・な・の

伝言板

■「独身男女の交流事業」参加者を募集します

主催…県南青年交流実行委員会／**日時**…7月4日(日)午後4時集合／**場所**…棚倉町・アローボウル／**参加対象**…独身男女に限る（女性は世界中のどなたでも。男性は鮫川村、棚倉町、浅川町、表郷村、東村の住民とする）／**内容**…ボウリング大会（男女ミックスダブルス2ゲームマッチ）／**参加費**2,000円／**申し込み期限**…6月30日(水)まで

詳細 県南青年交流実行委員会事務局（棚倉町商工観光課、☎33-2111）または実行委員・関根徳子(☎49-2489)

■奥州鮫川太鼓保存会会員募集

募集期間…6月30日(水)まで／**募集対象**…小学生以上（小・中・高校生は保護者の承諾が必要）。特に、ふるさとおこし・青少年の健全育成の原動力として活躍してくれる若者／**申し込み方法**…申し込み用紙に必要事項を記入し、役場企画調整課に提出してください。

詳細 企画調整課企画振興係（☎49-3111、内線221）

プレイガイド／県内の催し

■落語と怪談噺の夕べ

日時…7月30日(金)18：30～／**場所**…郡山市民文化センター／**入場料**…S席3,000円、A席2,500円、車いす席1,250円

詳細 郡山市民文化センター（☎024-934-2288）

■圓歌・圓蔵二人会

日時…9月21日(火)18:30～／**場所**…郡山市民文化センター／**入場料**…S席3,000円、A席2,500円、車いす席1,250円

詳細 郡山市民文化センター（☎024-934-2288）

■ふるさとの作家 書道展

期日…7月3日(土)～25日(日)／**場所**…矢吹町ふるさとの館

詳細 矢吹町ふるさとの館(☎0248-42-4506)

■新弥生紀行展

日時…7月17日(土)～9月5日(日)／**場所**…福島県立博物館／**入場料**…一般大学生680円、高校生400円、小・中学生260円

詳細 福島県立博物館(☎0242-28-6000)

地域の催しの案内、仲間づくりの呼びかけなど、掲載希望記事を募集します。総務課総務係(広報担当)までご連絡ください。



テーマにひとこと

今月のテーマ／4期目の芳賀村政に期待すること

▼広報さめがわ五月号の村長さんのインタビュー記事「『住んでよかった』と実感できる村に」を読みました。社会情勢や住民のニーズというものは、その時代によって変わってくると思いますが、そのときどきで、本当に「住んでよかった」と実感できるような村づくりをしていただきたいと思います。生活環境はもちろん、村民みんなが心にゆとりを持って生活できるような施策に期待したいと思います。私は、生まれ育った鮫川村が大好きです。ですから、自信を持って鮫川村を自慢したいし、大いにピーアールもしたい。そして、もっともっとこの村を好きになりたいと思っています。

（匿名希望・男性）

▼自分のふるさとに自信を持ってほしい。鮫川村は、新聞などでもよく取り上げられ、とてもユニークな施策をやっている村として、ある程度の知名度を得ていると思う。過疎化や高齢化、少子化などといった暗い面ばかりをクローズアップするのではなく、「自然いっぱい、人情も厚い。こんな場所、日本中どこを探してもほかにない」ぐらいの自信を持って、都市向けの誘客事業を積極的に展開してほしい。

（匿名希望・31歳・男性）

▼何を期待すれば、村が良い方向に進むのかわからない今日。道路行政に終止符を打ち、生き残るための農業施策ただ一つに期待する。田畑を守ることによって、健全な食文化を生み、健康で明るい村づくりを願う。

（匿名希望・42歳・女性）

▼7月号のテーマ…わたしの家族
締め切り 7月2日(金)
◎ご意見お待ちしています。

ホットな話題をお届けします。

大変きれいになりました

少林寺拳法スポ少がトレセンを清掃



5月23日、少林寺拳法スポーツ少年団の皆さんとその保護者の方々の約50人が、トレーニングセンターに感謝を込めて、アリーナの窓ふきやトイレの清掃、周辺のゴミ拾いを行いました。お陰様で、大変きれいになりました。

村民リレー

Vol. 14

芳賀省悟さん

Shogo Haga

大字西山字鍛治平在住



PROFILE プロフィール

はが・しょうご　昭和48年生まれ、26歳。養豚業を経営。趣味はスキーと釣り（ルアーフィッシング）。

よい息抜きをして…

私の家は、養豚を主とした畜産農家です。そのため「将来は家の農業を職業にするんだ」と小さいころから思っていました。

もともと、のんびりとした性格に動物好きということもあり、養豚を仕事にする事に対して抵抗はありませんでした。しかし、生き物を扱うため一年中仕事があるのですが、天気のよい日などは土手に座り、ぼーっとしているときもあります。

休みがないため、あまり外出することもなかったのですが、友人が釣りをしているということから、私も連れて行ってもらい、それから釣りが趣味になりました。「ルアー」という魚に似せた餌を使い釣るのですが、なかなか釣れず、それが悔しくて、今では早起きしてまで行くようになりました。釣りをしていると集中するので、時間を忘れてやっています

これからは、もっと仕事が忙しくなるので、このような息抜きをして頑張っていこうと思っています。

■

次回は、芳賀さんの紹介で、矢吹俊幸さん（塩倉）の登場です。

俳句

道づれの言葉の弾む五月晴　金沢　暁舟

牡丹園遠くの花は咲くままに　中井　恒峯

畦田の果煌々と死者の家　山本　朗史

留守電に母の声あり初鰹　斉須　信子

石垣に淡く咲きたる芝桜　金沢三津子

橋の児とささなきを聞く川の鯉　矢部　正子

義妹逝く公園墓地や花吹雪　黒田　寿香

雨降りて新緑押し出し山生きる　北條素人坂

ユーゴ空爆是か非か火星大接近　山本五十鈴

雨に耐える寒さ刻々代を掻く　小山田清哲

筍を掘りつつ欲しき姫思う　前田　信子

短歌

スーパーより柿を買い来て春彼岸遺影に供うも何か空しい　増子　紗久

暖かき野に小鳥らの声のして誘うがごとく風匂い来る　大竹　華子

土に生く喜び今に捨て難くいそいそと履く朝の地下足袋　森　芳子

ペン持てば涙溢るるそれ故にペンを取らずに過ごす百日　本郷　チヨ

朝剪りの花を生ければ長持ちと

史・資料を探る

村史編さん室

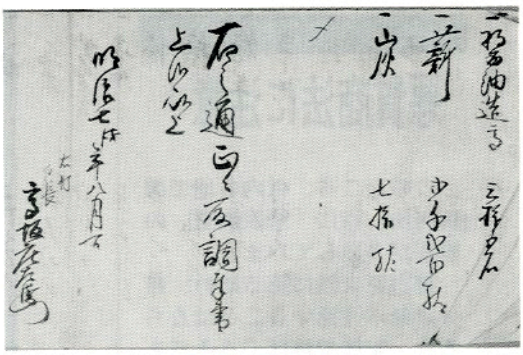
赤坂西野物産取調

明治七年（一八七四）諏訪神社氏子文書

近世の石高制は米が基準であり、主食も米であったものの、鮫川のような山村高地にあっては田地も思うようには開けず、その上、冷害などによるしばしばの凶作が繰り返されましたから、「畑作」をはじめ林産物などにも頼らざるを得ませんでした。「米のおまんまが食べられる」ことは、何よりの悲願でありました。したがって、米を補う作物をはじめとして換金のための生産にも力を注ぎ、多様な物産が人々の生活を支えてきました。

明治七年八月一日付の赤坂西野村（塚本・石神分）の物産取調が諏訪神社氏子文書に見ることができます。この物産の状況を通して、当時の村の生産状況のみならず、生活の様相もうかがい知ることができ、これらの物産がこの期の生産として定着するためには、然るべき経緯と要因があったことを考えねばなりません。また、それらの中で少なくとも戦前まで行われていたものも数多いことにも思い当たります。

もちろん、今日ではすっかりその姿を消してしまっているものもあり、感慨一入であります。



物産取調　赤坂西野村
塚本分
石神分

一、米（玄米）　八百八拾四石
一、大麦　百四石
一、小麦　四拾弐石
一、大豆　六拾弐石八斗
一、小豆　拾弐石三斗
一、稗（ひえ）三拾七石二斗
一、粟　拾石八斗
一、蕎麦（そば）弐拾壱石
一、桑　四百五拾石
一、楮（こうぞ）六拾〆目
一、煙草　四百九拾五〆目
一、産馬　八拾疋（ひき）
一、鶏（にわとり）九拾羽
一、雑子　拾八羽
一、栗　八拾六石
一、大根　三百駄
一、清酒々造高　九拾石
一、醤油造高　三拾五石
一、薪　弐千弐百駄
一、炭　七拾駄

右の通り正に取調書上奉り候、以上

明治七戌年八月一日

右村
戸長　高坂庄左衛門

プールは泳ぐだけの場ではない！…の巻

―水中ウォーキングをやってみよう―

日本では、まだまだ「プール＝スイミング（水泳）」というイメージが強いようですが、もっと気軽に水のパワーを使って健康を手に入れてみてはどうでしょう。

今年度の村健康スポーツ教室では、水中レクリエーションスポーツコースを用意しました。プールの中をジャバジャバと歩くだけで、筋肉がつき、脂肪が燃え、どんどん健康になる。それも陸上での運動よりも短時間で効果が表れ、ひざや腰に負担がかからない。

どうですか。今年はこれをやってみませんか。

―水のパワーはこんなにある―

1．水中では水圧のため血圧が下がるので、心臓や血管に負担をかけ過ぎず、無理なく運動ができます。また、心肺機能が向上します。
2．陸上よりも酸素消費量が多い水中なら、脂肪が効率よく燃え、肥満も解消できます。
3．陸上で歩くと関節に体重がズシリとかかりますが、浮力のある水中では体重が10分の1までになり、障害を起こしません。
4．水温の寒冷刺激により血行がよくなり、体温調節する機能が向上し、冷え性がよくなったり、風邪がひきにくくなったりします。
5．何よりも、水中の揺れや圧力、重力からの解放感など、水の持つリラックス効果はストレス解消に最適です。

＊詳しくは、生涯学習課社会体育係（☎49－3295、農業者トレーニングセンター内）まで。

生涯スポーツ情報　その4

袖の濡れるも厭わずにゆく　鈴木イミ子
ふとしたる怪我に動けぬ足腰を老の故とも情けなく云う　坂本　雪絵
水平線に浮かぶ船体黒くして寄せて返してさやぐ波音　坂本　伊紀
風邪に負け長引く熱に父母の面影つれて来る窓の風　松崎　光
楽しみの皆の祭りにカレー事件怒りは消えずテレビを睨む　関根　美津
幾日か夜も眠れず思案せり勤務す会社はリストラの嵐　水野　国勝
残れない農といふも田畑など保全のために耕すばかり　松本　一郎
「理想の恋」山茶花なりとう花言葉今日も埋めて雪は降り積む　大平　太平
露に漏れ小杉の下に匂いいる蕗を引きゆく味覚の夏を　赤坂　朝子
若桜悔いなく散れの訓練もくぐりて生きしわが五十年　蛭田　浩市
先生と挨拶されて惑うわれ子連れの母はむかしの園児　鷺野谷　満
花粉症それとも風邪か道を行く友はしきりに咳繰り返す　松本　由起
青ふかき空を翔けゆく飛機ひとつ夢を運べるようにかがやく　須藤美代子
三春とは梅桃桜同時季に花ひらく故かく云うと聞く　芳賀　洋郎

いきいき生活、応援します。

く・ら・し・の

情報

Information

電話番号
Telepone

鮫川村役場	☎ 49-3111(代)
	FAX 49-2651
教育委員会	
学校教育課	☎ 49-3151
生涯学習課	☎ 49-2247
歴史民俗資料館	☎ 49-3106
農業者トレーニングセンター	☎ 49-3295
交流施設　ほっとはうす・さめがわ	☎ 48-2555
国保診療所	☎ 49-2028
高齢者総合福祉センター　ひだまり荘	☎ 49-3600
村民保養施設　さぎり荘	☎ 49-2205

募集

ふくしま駅伝選手候補者

第11回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が11月21日（日）、白河市陸上競技場をスタート、福島県庁前をゴールに開催されます。

ふくしま駅伝鮫川村本部では、次により選手候補者を募集し、各種ロードレースへの参加、選手選考会などを行い、出場選手を選考します。

募集対象　鮫川村在住者および出身者（中学生以上の男女）

募集締め切り　8月31日（火）

申し込み・問い合わせ　ふくしま駅伝鮫川村本部事務局（農業者トレーニングセンター内、教育委員会生涯学習課社会体育係、☎49-3295）

アイラブ289思い出フォトコンテスト

主催　国道289号沿線観光連絡協議会

内容　国道289号沿線の鮫川村、塙町、棚倉町、表郷村、天栄村、白河市、西郷村の6市町村内の施設や行楽地で撮影した「遊んで、食べて、観て」をテーマに、楽しかった思い出の写真を募集します。

作品　サービス判から4ツ切サイズまでで、1人何点でも応募できます。

応募締め切り　10月31日(日)まで

応募先　〒963-6123、棚倉町関口字一本松、ルネサンス棚倉「R289ラブ写真コンテスト係」

賞　最優秀賞（1点）5万円、優秀賞(10点)1万円、素敵で賞(9点)宿泊券または食事券、コニカ賞(5点)カメラ、良い景色で賞(10点)フィルム、楽しそうで賞(10点)フォトスタンド

詳細　ルネサンス・棚倉「R289ラブ写真コンテスト係」（☎33-4111）

緊急告知

悪質商法に注意！

このところ、村内各地で悪質商法、特に「催眠商法」の被害が多発しています。

被害を未然に防ぐため、自分自身が注意することはもちろん、家族や地区ぐるみでも気をつけましょう。また、必要のない商品は、はっきりと断りましょう。

■催眠商法とは…

日用品や食料品などの大安売りや説明会などの名目で人を集め、商品をタダ同然で配り、会場の雰囲気を「もらわねば損、買わねば損」といった興奮状態に陥れ、最終的に目的の高額な商品を売りつける商法。

高校生の税に関する作文

国税庁・国税局・税務署では、全国の高校生の皆さんから税に関する作文を募集しています。

テーマ　税について、日ごろ考えていることや意見など、税に関することであれば何でも結構です。

応募数　1人1編、3千字以内

締め切り　9月7日（火）まで、最寄りの税務署で受け付けます。

詳細　白河税務署（☎024-22-7111）

平成11年度

福島県警察官募集

警察官B　**受験資格**…昭和45年4月2日から昭和57年4月1日までに生まれた男性で、警察官Aの受験資格を有しない者

婦人警察官B　**受験資格**…昭和45年4月2日から昭和57年4月1日までに生まれた女性で、婦人警察官Aの受験資格を有しない者

受付期間…7月26日(月)～8月17日(火)／**1次試験日・会場**…9月19日(日)・福島工業高校、郡山高校、会津工業高校、磐城高校、相馬農業高校

◎問い合わせ　棚倉警察署警務係(☎33-3241)、福島県警察本部警務課人事係（☎024-522-2151）

消防吏員採用候補者試験

白河地方広域市町村圏整備組合

募集人員…若干名（消防業務に従事する消防吏員）／**応募資格**…昭和50年4月2日から昭和57年4月1日までに生まれた者(学歴は問いません)／**試験日・場所**…第1次試験＝9月19日(日)午前9時受付・白河地方広域市町村圏消防本部(白河市立石山)、第2次試験＝第1次試験合格者に別途通知／**受付期間**…7月14日(水)～8月13日(金)まで〔郵送は8月11日(金)までの消印有効〕／**受験手続き**…白河地方広域市町村圏消防本部、各消防署および分署にある申込書に必要事項を記入し、関係書類を添えて消防本部総務課人事係に提出

問い合わせ　白河地方広域市町村圏消防本部総務課人事係、(☎0248-22-2155)

不法投棄防止強調月間

6月は「環境月間」です。福島県では、うつくしま、ふくしま。県民運動の一環として、6月を「不法投棄防止強調月間」と定め、廃棄物の不法投棄防止に努めています。

山などにゴミを捨てている人や不審な車を見かけたら、役場住民課にご連絡ください。たとえ自分の土地であっても、不法投棄となり法律で罰せられます。

◎問い合わせ
住民課保健係（内線235）

7月1日現在で、全国一斉に平成11年事業所・企業統計調査と商業統計調査が行われます。

調査の対象は商店、工場、事務所、営業所、銀行、学校、旅館、学習塾のほか、病院、社寺など、すべての民間事業所です。

調査員が、調査票を持って各担当地域の事業所に6月下旬ごろから伺います。秘密は厳守されますので、ご協力ください。

なお、調査結果は、報告書などにより公表されます。

●

問い合わせ／企画調整課(内線222)

●

事業所・企業統計調査
商業統計調査

6月下旬から調査員が訪問

年金

追納しましょう
免除を受けた期間

将来、老齢基礎年金の給付を受けるとき、保険料の免除を受けた期間についての年金額は、保険料を納めた場合の3分の1となり、老後の年金に不安が残ります。

免除を受けた期間は、10年前までさかのぼって納めることができ、これを「追納」といいます。学生などが就職して生活に余裕ができたときは、追納することをお勧めします。

平成11年度中に追納する場合の金額は下表のとおりです。

詳細　住民課福祉係（☎内線234）

防災情報無線

戸別受信機の電池の確認を

防災情報無線の戸別受信機は、電池が入っていなかったり、電池が消耗していると、停電の際に受信できなくなります。停電時に備えて、次の確認をしてください。（写真参照）

▼①、②の両方のランプが点灯している場合…正常

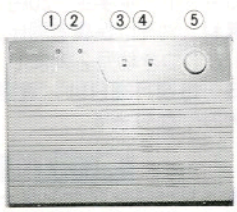
▼①、②の両方のランプが消えている場合…電源が入っていないので、コンセントなどの確認をしてください。

▼②のランプが点滅している場合…電池が入っていないか、消耗していますので、裏側の電池入れを押し下げて開け、単2電池4本を入れ、ランプの点灯を確認してください。

電池を入れたあと、ランプが点滅するときは、「電源スイッチ」と「再受信スイッチ」を入れ直してください。

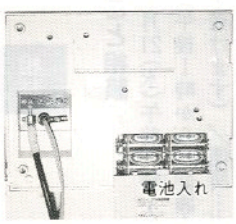
詳細　農林課農政係（☎内線240）

おもて



① 電源ランプ
② 電池切れランプ
③ 電源スイッチ
④ 再受信スイッチ
⑤ 音量つまみ

うら



平成11年度中の追納保険料額(月額)

免除期間	追納保険料	免除期間	追納保険料
元年度	12,280円	6年度	13,030円
2年度	12,220	7年度	13,020
3年度	12,410	8年度	12,980
4年度	12,680	9年度	12,800
5年度	13,010	10年度	13,300

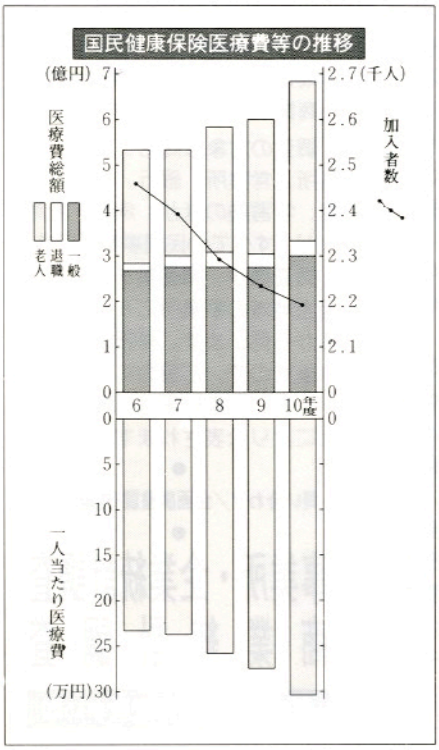
国保

医療費が増え続けています

年間一人当たり過去最高の31万円

平成10年度の村の国民健康保険（以下、国保）の医療費は、総額6億8千2百88万4千8百98円（一般分、退職者医療分、老人保健分の合計）で、平成9年度を8％上回りました。加入者一人当たりの医療費は、一般分20万百87円、退職者医療分27万6千8百69円、老人保健分62万1千4百45円、合わせて31万8百26円となり過去最高を記録しました。

このように医療費が増え続けているため、国保財政は年々厳しい状況になっています。



国保税に影響する医療費の伸び

国保の医療費は、国の負担金、受診の際の自己負担金、そして、皆さんに負担していただく国保税で支払われています。

国保税の額は、その年にかかると予測される医療費を見積り、その額から受診の際の自己負担金や国の負担金などを差し引いた額となります。このまま医療費が増え続けると国保財政は圧迫され、相互扶助を目的とした健全な国保運営をしていくためには、国保税も値上げしなければならなくなります。

平成11年度の税率は

国保税は、経済能力に応じて負担する「応能割」と、平等に負担する「応益割」をそれぞれ50対50として税率を決めます。

平成11年度は、次のような税率で国保税を負担していただくことになりましたので、ご理解とご協力をお願いします。

応能割

応能割には、所得割額と資産割額があります。

◎**所得割額**…前年中の所得から一定の額を差し引き、その額に一定の率を掛けた額＝**5・61**％（平成10年度…5・07％）

◎**資産割額**…その年の固定資産税（土地や家屋）に一定の率を掛けた額＝**43・36％**（平成10年度…42・10％）

応益割

応益割には、均等割額と平等割額があります。

◎**均等割額**…国保加入者一人当たりの額＝**25、700円**（平成10年度…23、600円）

◎**平等割額**…各世帯に均一の額＝**32、200円**（平成10年度…30、200円）

低所得世帯については、一定の基準により、応益割から7割、5割、2割の軽減が行われます。

■**医療費についての詳細**　住民課保健係（☎内線236）

■**国保税についての詳細**　総務課税務係（☎内線218）

トレセンプールをご利用ください



■**利用時間**…①午前9時30分～11時30分、②午後1時～2時50分、③午後3時～4時50分、④夜間＝午後7時～8時50分（夜間の利用開始は7月下旬の予定です）

■**利用料金**…一般＝100円、高校生＝50円、小・中学生＝20円、幼児＝無料（幼児は保護者同伴。保護者1人につき幼児2人まで）

■**定休日**…毎週月曜日は、清掃のため休みになります。

問い合わせ
農業者トレーニングセンター
☎49－3295

相談

■**心配ごと相談**
日時…7月21日(水)午前10時～午後3時（午後1時からは弁護士が相談を受けます）／場所…山村開発センター
詳細　社会福祉協議会（☎49－3600）

■**身体障害者巡回相談**
肢体不自由者＝6月21日(月)・郡山市身体障害者福祉センター／7月5日(月)・古殿町健康管理センター／相談希望者は住民課福祉係に事前連絡が必要です。
詳細　住民課福祉係（☎内線233）

納付

▼村県民税　1期分
▼国民健康保険税　1期分
▼国民年金保険料　6月分
納期限　6月25日(金)
※納期内に納めましょう。口座振替の方は残高確認を

寄付

（敬称略）
▼**社会福祉事業のために（金員）**
…森田俊策（青生野）関根彦孝（赤柴）

休日当番医

6月20日(日)	
杉山胃腸科外科皮膚科(棚倉町)	☎33-7551
木村医院(矢祭町)	☎46-3528
やまもと内科クリニック(石川町)	☎26-8311
6月27日(日)	
和田医院(棚倉町)	☎33-2012
車田病院(塙町)	☎43-1145
石川中央医院(石川町)	☎26-2024
7月4日(日)	
勝田医院(棚倉町)	☎33-3008
塙厚生病院(塙町)	☎43-1145
中島病院(石川町)	☎26-3415
7月11日(日)	
大木医院(棚倉町)	☎33-2424
金沢医院(矢祭町)	☎46-2312
大竹眼科(石川町)	☎26-4118
7月18日(日)	
東白川中央病院(棚倉町)	☎33-3263
東舘診療所(矢祭町)	☎46-3165
中島病院(石川町)	☎26-3415
7月20日(火)	
藤田医院(棚倉町)	☎33-2013
中島医院(塙町)	☎43-0373
大野病院(石川町)	☎26-1181
7月25日(日)	
あらまちクリニック(棚倉町)	☎33-8018
石川医院(塙町)	☎43-0003
浅川南診療所(浅川町)	☎36-3302

ごみ収集日

— 7月 —

■江竜田～中野町～福原～鍬木田～広畑～新宿～道少田～大塩
・可燃物…1.5.8.12.15.19.22.26.29
・不燃物…2.16.30

■さぎり荘～村営住宅赤坂中野団地
・可燃物…1.5.8.12.15.19.22.26.29
・不燃物…14.28

■東白農商鮫川分校～鮫川中学校
・可燃物…1.5.8.12.15.19.22.26.29
・不燃物…1.15.29

■関下～越虫～青生野小～世々麦～葉貫～蕨ノ草～中沢～関口
・可燃物…7.14.21.28
・不燃物…14.28

■真坂～押目～酒垂～塚本～荻ノ沢～折戸～水口～官沢
・可燃物…7.14.21.28
・不燃物…1.15.29

■官代～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜
・可燃物…7.14.21.28
・不燃物…4.18

■石井草～大久保～鬼越～赤柴～沼野沢～岩野草～薄ケ久保
・可燃物…7.14.21.28
・不燃物…23

※ペットボトルは、可燃物と同じ日に収集します。

こんにちは保健婦です



蛭田みゆき保健婦

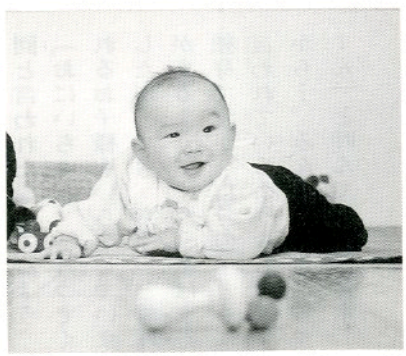
子育てシリーズ③

子育ては「親育て」

大脳が成長、発達し、心身共に一人の人間として完成する二十歳ごろまでが、親が責任を持つ子育ての期間と言われています。現在子育て中の皆さん、子育ては楽しいですか。子育ては日常のこつこつとした営みであり、また、長い期間をかけて行われる大作業です。報われることもあれば報われないこともあります。きちんとやっていることが評価されなかったり、すぐに成果や結果が表れなかったり、うまくいかないことばかりが目立ってしまったりして、悩んだり不安に思ったりする人が少なからずいらっしゃるかと思います。しかし、悩むのは当たり前です。子育ては「親育て」でもあるからです。子どもの成長に伴いながら、試行錯誤を繰り返し、親自身も成長しているのです。どんなにベテランのお父さん、お母さんであっても、毎回毎回が成長です。誰一人として同じ子どもがいないように、その育て方も一人ひとり異なるからです。

また、子どもの成長に両親の助けが必要なように、親の成長にも支援が必要です。子の責任は両親にありますが、それが負担になってしまわないよう、キャベツの葉のように、周りが親子を優しくくるみ、親だけで悩まないよう、孤立しないよう支えてあげることが大切です。悩みや思いを聞くだけでも、キャベツをみずみずしく育てる肥やしになるかと思います。

子どもはやがて自立し、親のもとを離れていきます。子どもの人生の中で、親がかかわれる時間はほんのわずかなものなのかもしれません。子育てに正解はありませんが、こんなふうに育ってほしいという目標を持つことは大切だと思います。その成果は子どもが自立したとき、あるいはその後に表れてくるはずです。子どもを育ててやろうと意気込むのではなく、子どもが自分で育つ力を信じ、その力を伸ばすことを心掛けて、また、自分の成長や成果も期待しながら、お子さんに接してみてはいかがでしょうか。



今月の表紙

子育て支援の一環として、今年4月から、渡瀬保育所で「乳児保育」を始めました（詳しくは7ページをご覧ください）。

お誕生

5月届け出分



圓井恭輔（きょうすけ）
平11.4.26生
住所／滝平
保護者／和広



石井成美（なるみ）
平11.4.25生
住所／酒垂
保護者／一弥



蛭田渉（しょう）
平11.5.13生
住所／広畑
保護者／末夫

おくやみ

5月届け出分

住所	氏名	月日	年齢
青生野	森田マサ子	5.13	80歳
蕨ノ草	齋藤市雄	5.25	62歳
赤柴	関根モト	5.26	87歳
石井	中川西シツイ	5.31	66歳

※お誕生・おくやみのコーナーへの掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

人の動き

5月1日現在・（ ）は前月比

人口	4,875人（－2）
男	2,421人（＋2）
女	2,454人（－4）
世帯	1,118人（±0）

広報さめがわ

平成11年6月号(通巻545号)

発行・編集／鮫川村役場総務課
〒963-8401　福島県東白川郡鮫川村
大字赤坂中野字新宿39-5
☎(0247)49-3111　FAX(0247)49-2651

印刷／佐藤印刷所（塙町）

セピア色の思い出 ③



昭和24年5月

大久保青年会共同作業

提供／矢吹キヨ子さん（大字赤坂西野字大塩）

今からちょうど50年前、大久保青年会の共同作業の一服時に撮影した1枚。当時は、青年会で畑を借り、小豆や大根などの野菜を作って販売し、それを活動の資金に充てていた。奉仕作業として、人手が足りない農家の農作業を手伝ったりもした。戦後の食糧不足はつらかったが、働くことは苦にならなかった。このころは、地域の若者が集まって作業をするということが何よりも楽しく、稼いだ資金で初めて海に行ったことが本当にうれしかった。　（矢吹）

編集後記

▼三年前、幼稚園の取材のときに園児に言われた「おじさーん」という言葉。このときは少しショックでしたが、今ではすっかりその言葉になじんでしまいました。「おんちゃーん！」。今回の保育所の取材を通し、何回、いや何十回と言われたことでしょう。「おにいちゃん」と言ってくれるお子様もいらっしゃいましたが、でも、ちょっと無理があるようですね。私はまだ独身ですが、自分の子どもに言われているようなものですから…。みんな、「おんちゃーん」と呼んでね。（舟木）